

色々なリズムに親しみ、リズムアンサンブルに挑戦しよう

1年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

【第1回目】(月 日)


◆ステップ1


2つの音符と4つの休符の長さを“言葉”で表現してみよう。


音符 休符						
名称	4分音符	8分音符	4分休符	8分休符	2分休符	全休符
長さ	1					
言葉						


◆ステップ2


4分の4拍子で作られた色々なリズムに言葉を当てはめ、手拍子で演奏してみよう。

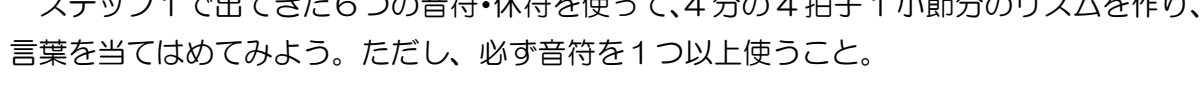
① 


② 

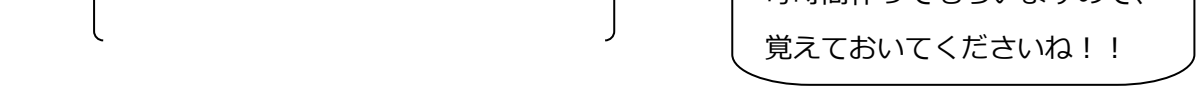
③ 

④ 

⑤ 

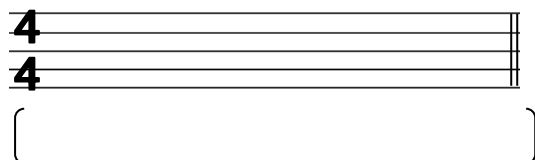
⑥ 

⑦ 

⑧ 

◆ステップ3 (本日のリズム)

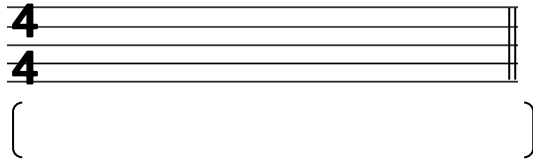
ステップ1で出てきた6つの音符・休符を使って、4分の4拍子1小節分のリズムを作り、言葉を当てはめてみよう。ただし、必ず音符を1つ以上使うこと。



「本日のリズム」は、これから
毎時間作ってもらいますので、
覚えておいてくださいね！！

【第2回目】（ 月 日）

◆ステップ4（本日のリズム）

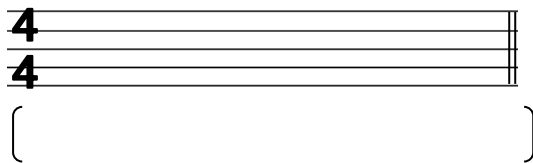


◆ステップ5

教科書20ページの「クラッピング・カルテット第1番」の③・④パートを手拍子で叩けるように練習しましょう。

【第3回目】（ 月 日）

◆ステップ6（本日のリズム）

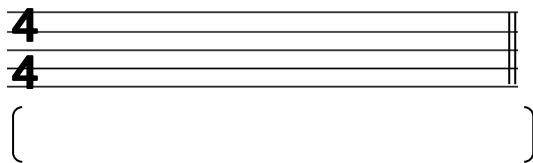


◆ステップ7

教科書20ページの「クラッピング・カルテット第1番」の①・②パートを手拍子で叩けるように練習しましょう。

【第4回目】（ 月 日）

◆ステップ8（本日のリズム）

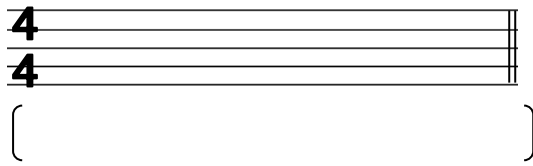


◆ステップ9

4～5人のグループを作り、グループ発表に向けての練習を開始します。グループで協力しながら、練習を進めていきましょう。まずは「**自分のパートに集中して、他のパートと一緒にもしっかり演奏できるようにする**」という目標を持って練習します。

【第5回目】（ 月 日）

◆ステップ10（本日のリズム）



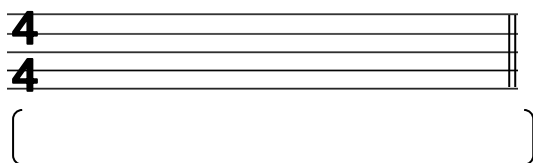
◆ステップ11

グループ練習の2回目となります。今回は自分のことだけではなく、「他のパートにも耳を傾けながら演奏できるようにする」という目標を持って練習します。この目標を達成させる上で、次のことに取り組みましょう。

ア	A~Pの各場面において、①主役 ②準主役 ③脇役は、それぞれのパートになるのか グループで話し合う ※グループによって違いがあっても良いです。 ※場面によっては全員が主役かも知れません。
イ	決まったら、①主役の部分をマーカーなどで色付けし、自分と他者の役割を意識しながら 演奏する

【第6回目】（ 月 日）

◆ステップ12（本日のリズム）



◆ステップ13

グループ練習の3回目となります。この後「発表会」を行います。最後の練習です。「**楽しみながら、グループで協力して完成度を高める**」という目標を持って練習します。

◆ステップ14

発表会です。練習の成果を披露しましょう。他のグループの発表にもしっかり目と耳を傾け、自分のグループとの違いや良い点を見つけてみましょう。

◆ステップ15

これまでの取り組みを振り返り、最終ページをまとめましょう。

クラッキング カルテット 第1番 グループ練習シート

■あなたが担当するパートは? (1 ・ 2 ・ 3 ・ 4)

■最終的にどんな演奏にしたいかをグループで話し合ってください!! (目標)

--

■グループ練習記録

良かった点やできるようになったこと、反省点や今後の課題などをまとめましょう!!

	月/日	良かった点・できるようになったこと	今回の目標に対する反省点・今後の課題
練習①	/		
練習②	/		
練習③	/		

■より良い演奏にするために、あなたが工夫した点を具体的に書きましょう!!

. . . より良い音を出すため、正確なリズムを刻むため、上達するため、などの視点で

--

■発表会を終えて ①他のグループの発表を聴いて気付いたことを書きましょう!!

--

■発表会を終えて ②目標の達成度や反省点・感想などをまとめましょう!!

--